

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年03月15日

計画の名称	68 安全で安心な市民生活に資する都市基盤整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	大阪市												
計画の目標	安全で安心な市民生活に資することができるよう、事前防災・減災対策として都市基盤施設の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,743	A	4,743	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	道路交通における死傷事故率を、H35年次には10%低減するように整備を推進する。 交通安全事業の成果指標として、道路交通における死傷事故率を低減する割合を算出する。 $\text{死傷事故低減率} = (1 - (\text{目標年次 (H35) の事故件数} / \text{基準年次 (H30) の事故件数}) \times 100 (\%)$	0%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	H32	H33	H34	H35					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	大阪市	直接	-		S街路	改築	淀川北岸線		道路改築(1.19km)	大阪市						4,743		-
		位置図記載番号:A68 01																			
													小計						4,743		
													合計						4,743		

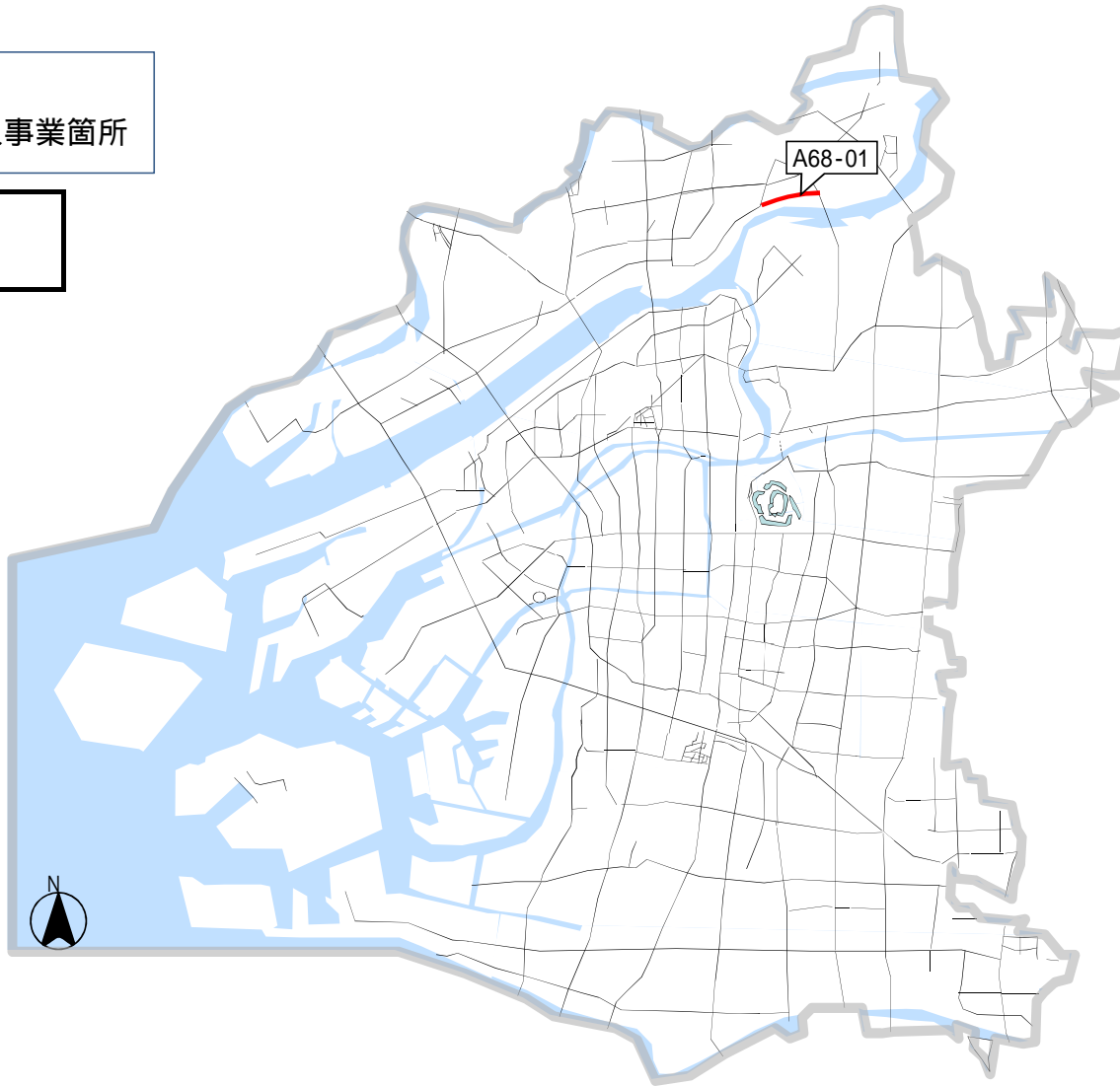
(様式第3)

# 社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	68 安全で安心な市民生活に資する都市基盤整備の推進(防災・安全)	
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)	交付団体 大阪市

[凡例]  
— : 交付対象事業箇所

A68-01



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 68 安全で安心な市民生活に資する都市基盤整備の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I． 目標の妥当性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I． 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II． 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II． 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II． 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II． 計画の効果・効率性	
4) 十分な事業効果が確認されている。	○
III． 計画の実現可能性	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III． 計画の実現可能性	
2) 関係機関等の理解が得られている。	○